

大賞

C-3 「仏都会津」をめぐる旅

癒しのたび・スローTravel

1000年の時を超えて静かに佇む仏たち。人々がふと…我に帰り、心にやすらぎを与えてくれる旅になる。

提案者 山形県鶴岡市 吉野文夫

1日目

勝常寺(湯川村)

中田観音(会津美里町)

ほっとぴあ新鶴(会津美里町)

福満虚空蔵尊円蔵寺(柳津町)

柳津温泉(泊)

2日目

鳥追観音(西会津町)

立木観音(会津坂下町)

上宇内薬師(会津坂下町)

新宮熊野神社(喜多方市)

喜多方ラーメンで昼食

願成寺(喜多方市)



勝常寺

807年徳一開基。現在は元講堂(薬師堂)等の建物や、三十数の仏像群が残されています。



福満虚空蔵尊円蔵寺

807年徳一開基。福満虚空蔵尊は、空海が1本の霊木から刻んだと伝えられている。毎年、正月7日には勇壮な裸参りが行われ多くの観光客が訪れています。



上宇内薬師

本草の薬師如来像(国重文)は高さ1.83mあり、平安前期の作といわれています。



立木観音

弘法大師が夢のお告げを受け、柱の大樹に彫りあげたという十一面千手観音(国重文)が本尊。



新宮熊野神社(長床)

天喜3年源頼義勧請の古社藤原時代の貴族の主殿形式をふんだ「長床」(国重文)は有名。



願成寺

2.41mの願成大仏と脇侍は、東北では珍しい来迎三尊像で、木造阿弥陀如来は国の重要文化財。

